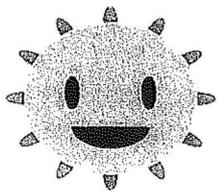


母親委員会便り



ひだまりお母さん

静岡市PTA連絡協議会

第2ブロック母親委員会

企画担当 葵小学校

報告担当 伝馬町小学校

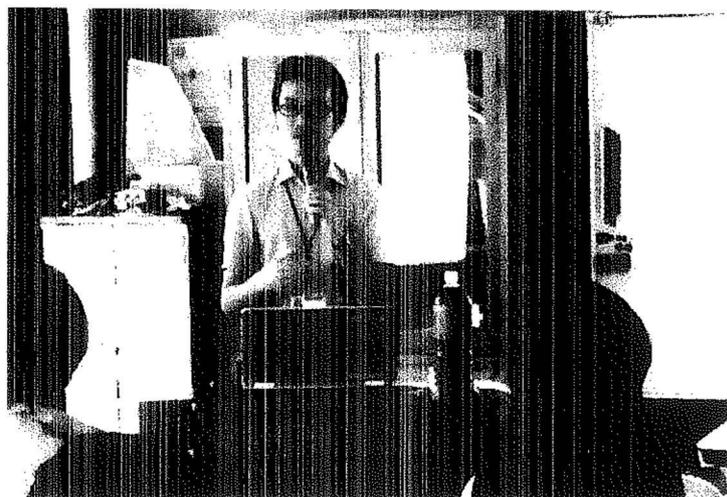
平成27年度 第3号

第2ブロック母親委員会第2回目の活動は、『発達障害・学習障害』の講演会を葵小にて開催いたしました。講師に静岡市発達支援センター『きらり』の主任支援員 稲葉俊彦様をお招きし、お話と体験等を通して発達障害・学習障害についての理解を深めました。それは日常の子育てにも共通するお話でもありました。

以下にお話の内容をまとめました。

- ❖ 発達障害という言葉は10年前に発達障害法の制定後 浸透した。以前は親・本人・環境が原因とされてきたが、現在その考えは100%否定されている。
- ❖ 注意欠陥多動性障害・学習障害・広汎性発達障害(自閉症、アスペルガー症候群)に分類される。症状に、集中できない・衝動的行動・コミュニケーション障害・興味関心の偏向等があり、感覚過敏や知的遅れを伴うこともある。
- ❖ 一般人は全体を見るのが得意、発達障害者は部分を見るのが得意。どちらの場合も環境によって長所が短所にもなり得る。
- ❖ ほめて伸ばす子育てとは、子どもの良い所・できた事・努力と姿勢を(たとえほめなくても)認め、讃えるのでも良い。「がんばったね」という言葉。
- ❖ 親は、感情と行動を別にしよう！

発達障害は発達のでこぼこ。そのでこぼこは誰にでもあるという話が冒頭にあり、スッと引き込まれていきました。環境に合う合わないも個人差であり、環境と本人のマッチングによって生きやすさが左右されるというお話には、社会を作る私たち大人の責任を強く感じました。また親や大人に守られている安心感・自己肯定感が、知的好奇心や学習意欲にもつながるという分析には納得しました。



《母親委員会 各委員の感想》

◇ 安東小学校 ◇

とても有意義な学びの時間でした。アスペルガー、自閉症という言葉は知っていましたが、今日の講演会でより深く理解できました。今後の子育てにもとても役立つ内容で、教えて頂いた事を実践してみようと思います。

◇ 伝馬町小学校 ◇

発達障害・学習障害者と診断されていない人でも環境によって生きづらさが生じるという話には、現代社会が抱える問題を見るような感じがしました。障害のある人にとって生きやすい社会は、実は全ての人にとって生きやすい社会なのだと感じました。担当校の委員さん、ありがとうございました。

◇ 東中学校 ◇

とてもわかりやすく楽しいお話でした。障害には色々なパターンがあり、苦手な部分が出るという事がわかりました。障害有る無しに関わらず常に子どものありのままを認め、良い所やできている事を見つけてほめるようにしたいです。難しいですが…。

◇ 千代田小学校 ◇

行為そのものを否定せず、その子その子をきちんと受け止める事が大事だと感じました。

◇ 安東中学校 ◇

稲葉先生の楽しく具体的なお話で、あっという間の2時間でした。相手に応じてありのままを認めほめるという事は、自分の子育てや人間関係にも通じるものがあり、とても勉強になりました。まずは寝る前に笑顔でいい声掛けを子どもに実践していきたいと思います。ありがとうございました。

◇ 葵小学校 ◇

子育ての参考になる事が多く、とても有意義な時間でした。子どもへの接しかたを考え直す機会になりました。

◇ 城北小学校 ◇

発達障害の子どもは全体を見るのは苦手だけど部分を見るのが得意という話を聞いて、できない事に目を向けるのではなく得意な事を伸ばしてあげる、又は個性だと認めてあげる事が大切なんだと感じました。それと、1日の最後には子ども達に笑顔でほめてあげる、もしくはスキンシップを取るように実践していこうと思いました。

◇ 城内中学校 ◇

稲葉先生のわかりやすいお話に惹きつけられ、あっという間でした。学習障害・発達障害にも色々な種類があり、できる事できない事も多種多様なのだという事がよく理解できました。わが子への小言も1度付箋にして視覚から訴えてみようと思います。そして先ずはほめる事から…。

◇ 竜南小学校 ◇

発達障害について詳しくお話を聞く事ができました。まわりのかたのサポートで短所と思われていた所が長所が変わるという事を、たくさんのかたが理解できるといいなと思いました。

◇ 横内小学校 ◇

皆が何かしら凸凹を持っている中で、得手不得手の特性を知る事が、生きづらさ・関わりづらさを軽くしていく事例をたくさん伺いました。叱られる経験ばかり積み重なるとモチベーションが下がるので、ほめる事から。無理でも1日の最後(最初)には笑顔で、大切な存在である事を伝えたと、人間関係の信頼が育つというお話が印象的でした。先ずは、不安があれば学校等に相談、問題を理解し、チームで支援する事が大事だと思いました。

